

日本伝熱学会関西支部

特別講演会・第28期第1回講演討論会（オンライン開催）開催報告

日時：2021年4月28日（水）14:00～17:00

会場：WebEX オンライン会議システム

参加者：講演討論会オンライン参加 42名、オンライン意見交換会参加 22名

特別講演

14:10～15:10 「伝熱からみた都市環境 ー建物、外皮、人、植物を対象としてー」

吉田 篤正 氏（大阪府立大学）

都市空間の熱環境の評価に関して、都市部や森林部などを考慮した物理モデル化について、建物の表面材料が熱輸送に与える影響や地面からの反射に関して講演頂いた。また、人体熱工学に基づき、皮膚ふく射加熱実験における生理応答反応やマスク着用の影響などについても説明され、植物工場についても紹介された。最後に、世界各地の都市の写真に基づき、チェルノブイリや香港デモなどの様々な出来事について思いを馳せられた。

第28期第1回講演討論会

15:20～16:00 「CO2排出ゼロに向けての三菱パワーの取り組み」

高田 和正 氏（三菱パワー株式会社）

三菱パワーにおけるCO2排出ゼロを目指した取り組みとして、水素ガスタービンおよびアンモニア利用ガスタービンの開発状況について紹介された。水素ガスタービンは、再エネとの親和性が高いことなどがメリットであり、これまでに開発してきた拡散燃焼器・予混合燃焼器に加え、マルチクラス燃焼器を開発中であり、アンモニアについても、NOxの排出量を低減した直接燃焼ガスタービンを開発中であることが報告された。

16:00～16:40 「中性子イメージングの熱流体研究への応用と可能性」

齊藤 泰司 氏（京都大学複合原子力科学研究所）

高い物質透過能力と、軽元素識別能力が特徴の熱中性子線について、基本的な内容から、様々な測定事例、最近の中性子イメージング研究の動向と、熱流体研究への応用と可能性についてわかりやすくお話頂いた。最近の研究動向では特に、模擬デブリを用いた気液二相流の実験、10年ぶりに再開されるJRR3における中性子イメージングの可能性、J-PARCにおける中性子イメージングについて、紹介頂いた。

19:00～21:00 **オンライン意見交換会（Zoom）**

講演討論会終了後、オンラインにて意見交換会を行いました。みなさまの近況のご紹介をいただき、楽しいひと時を過ごしました。

特別講演・講演討論会集合写真



意見交換会

